

～院長コラム～

『帰脾湯という漢方薬』

まだうまく使いこなしていません。

そういう漢方薬の1つです。

加味帰脾湯(かみきひとう)は、不眠症、精神不安、特発性血小板減少性紫斑病(ITP)によく使ってきました。

時代を反映して、不眠症、精神不安、神経症、抑うつ状態の方が急増中です。

軽症から中等症の方には、結構喜ばれています。

帰脾湯(きひとう)はカラダを温める生薬(温薬)が多く入っています。

疲れやすい、倦怠無力感、元気がない、息切れ、などの消化器系のパワーダウンに関する症状、健忘、頭がふらつく、めまい、動悸などの虚血系の症状に有効です。

六君子湯(りっくんしとう)や補中益気湯(ほちゅうえっきとう)を用いて改善しないものに、本方を用いるとよいと土佐道寿の「医方口訣集」には書いてあります。

先日勉強した中に、面白い表現がありました。

“志高く思慮深き人の抑うつ”に帰脾湯を！

と書いてありました。

これは使える場面がありそうです。

「こども健康ネットブログ」より



なかしまこどもネット QRコード
※名前を入力して送信して下さい



こども健康ネットブログ
QRコード

なかしまこどもクリニック



通信

2016年8月号

なかしまこどもクリニック 瑞穂市十九条(パロー北)

ホームページ www.n-kodomo.com

診療時間		月	火	水	木	金	土	日
午前	8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	
午後	14:00~15:00		△		★	△		
	16:00~18:30	○	○			○		

★:漢方外来 14:00~17:30 受付

△:乳幼児健診及び予防接種



TEL:058-327-3100

2015年5月11日～
診察・予防接種
インターネット予約
QRコード

